

## 環境・社会貢献

イオンは、2008年3月に「イオン温暖化防止宣言」を発表し、2012年度にCO<sub>2</sub>排出総量を2006年度比で30%削減する数値目標を掲げました。この目標を達成するため、“店舗”“商品”“お客さま”の観点からCO<sub>2</sub>削減に向けたさまざまな施策を推進しています。

イオン銀行はグループの一員として、次世代の子供たちによりよい地球環境を引き継ぐことを目指し、地域の皆さまとともに環境保全活動・社会貢献活動を積極的に推進してまいります。

### ●環境への取り組み

#### エコファンド「みどりのふたば」の取扱いを開始

2008年4月より、イオン銀行独自の投資信託「イオン好配当グリーン・バランス・オープン(愛称:みどりのふたば)」(運用会社:損保ジャパン・アセットマネジメント株式会社)の取扱いを開始しました。このファンドは、「損保ジャパン・エコ好配当マザーファンド」への投資を通じて、環境問題に積極的に取り組む日本企業を主な投資対象とするため、イオンの環境問題への取り組みにも合致するファンドです。

#### 植樹活動「イオン ふるさとの森づくり」

当行が出店するイオン各社の新設ショッピングセンターが、お客さまとともに店舗の敷地内で植樹活動を行う「イオン ふるさとの森づくり」に積極的に参加しています。2007年度は、当行がインスタアブリランチを開設した、イオンモール羽生(埼玉県羽生市)、イオンモール日の出(東京都西多摩郡日の出町)およびイオン大高ショッピングセンター(愛知県名古屋市長区)の植樹活動に参加しました。



イオン大高ショッピングセンターにおける植樹風景

### ●社会貢献への取り組み

#### クリーン活動

イオン銀行本社周辺およびイオンの店舗周辺でのクリーン活動に役職員が積極的に参加しています。また、イオンの前身の一つである「岡田屋」の創業から250周年を迎えたことを機に、2008年4月より開催されている「日本縦断イオン・クリーンキャンペーン」に参加しています。



クリーン活動に参加する役職員

#### 中国四川省大地震支援募金

2008年5月に中国四川省で発生した大地震の被災者支援に向けた募金活動を行い、中華人民共和国駐日本国大使館に寄付いたしました。イオン各社からの寄付金総額はイオン1%クラブからのほぼ同額の拠出金とあわせ、1億6,931万円となりました。

#### ラオス学校建設支援募金

ラオスでの学校建設を進めることを目的に、財団法人日本ユニセフ協会とのパートナーシップの下、イオンが2006年度より実施している「ラオス学校建設支援募金」の一環として、イオン銀行では募金受入口座を開設し、募金活動を行いました。